

令和7年4月4日

令和6年度寄附講座活動実績報告書

寄附講座名：生体免疫栄養学講座

所 属 長： 武藤 倫弘

1 寄附講座の目的

腸内微生物叢とその代謝物からみた免疫・栄養学に着目し、健康長寿に向けた科学的エビデンスの確立と食を中心にした実践的予防法を実証することを目的にしている。

2 報告年度に係る取組状況

寄附講座参画企業を中心に胃腸の脆弱性を意味する「ガットフレイル」という新しい概念を提案し、研究会を2回実施し、現状の問題点を探り、今後の研究の方向性を議論した。健常人3,000人を対象にしたガットフレイルに関するインターネット調査を実施し、消化管症状の出現と睡眠障害、労働生産性、QOLなどに関する分析を実施している。京丹後長寿コホート研究にも腸内細菌叢解析を中心に参画し、フレイルの実態解析、リスク因子、さらには食—腸内細菌叢相関が与える影響について論文を発表した。

3 報告年度における著書、論文、学会発表、講演、研究助成等の実績

著書

- 1) 内藤裕二. 健康の土台をつくる腸内細菌の科学. 日経BP社 東京 : pp1-280、2024.
- 2) 内藤裕二. 本当に腸が喜ぶ食事術 100歳腸寿食. One Publishing 東京: pp1-128、2024.

論文

- 1) Naito Y, Takagi T. Role of gut microbiota in inflammatory bowel disease pathogenesis. J Clin Biochem Nutr 2024;75(3):175-177.
- 2) Naito Y, Yasuda T, Kitae H, et al. A cross-sectional study on the relationship between nutrient/food intake and gut microbiota in frailty

among older community residents: The Kyotango study. J Clin Biochem Nutr
2024;75(2):161-173.

学会発表

- 1) 内藤裕二. 特別講演「ガットフレイル：その概念と病態」第40回日本DDS学会学術集会 2024年7月10日；つくば.
- 2) 内藤裕二. 特別講演「健康長寿を目指した次世代臨床栄養学：ブルーゾーンか？京丹後か？」第46回日本臨床栄養学会総会. 2024年10月6日；東京.
- 3) 内藤裕二. 教育講演「ガットフレイルをご存知ですか？～その概念と認知症対策～」第24回日本早期認知症学会学術集会. 2024年11月10日；幕張.
- 4) 内藤裕二. 特別講演「健康長寿に向けたフレイル対策を考える～京丹後長寿研究も含めて～」第35回日本老年医学会近畿地方会. 2024年11月17日；京都.

研究助成

- 1) 革新的先端研究開発支援事業（AMED-CREST）「マルチセンシングネットワークの統合的理解と制御機構の解明による革新的医療技術開発（分担）」
- 2) 文部科学省・JST 共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）地域共創分野・育成型「医療&福祉DXを活用した全世代ケアラーのヘルスエクイティを目指す地域共創拠点」（分担）

※欄内におさまらない場合は枠を広げて記入のこと。

※大学ホームページ等において公表することとなるので、秘密情報については記載しないこと。